

【研究課題名】

退院後早期における病院薬剤師の訪問薬剤指導の取り組み

【研究機関名】

洛和会音羽リハビリテーション病院 薬剤部

【研究責任者】

洛和会音羽リハビリテーション病院 薬剤部 多胡和樹

【研究の目的】

本研究は、退院後早期に病院薬剤師が患者宅を訪問し、薬剤管理指導を行う取り組みについて、その実態と対象患者の背景、薬学的問題点を明らかにすることを目的としています。

【研究の方法】

令和7年6月1日から12月31日の間に当院を退院し、病院薬剤師による訪問薬剤管理指導を受けた患者さまを対象とし、電子カルテおよび訪問記録を用いて以下の項目について後方視的に調査を行います。

- ・年齢、性別、家族構成
- ・介護保険サービスの利用状況、要介護度
- ・入院中の薬剤自己管理の有無
- ・ハイリスク薬の服用有無
- ・ポリファーマシー（5剤以上）の有無

退院後の薬剤管理上の問題点（服薬アドヒアランス、服薬方法の理解度、服薬支援の有無など）

本研究では、個人が特定されないよう匿名化したデータを使用します。

【研究の意義】

退院直後の薬剤管理における課題を明らかにし、今後の薬剤師による支援体制の改善に役立てることを目的としています。

【個人情報の取り扱い】

本研究では、患者さまの個人情報（氏名、住所など）は使用せず、匿名化されたデータのみを用います。研究成果は学会や論文等で公表される可能性がありま

ですが、個人が特定されることはありません。

【研究への参加を希望されない場合】

本研究は、通常の診療の範囲内で得られた情報を用いた後方視的研究であり、患者さまに新たな負担が生じることはありません。ただし、研究への参加を希望されない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。お申し出がない場合は、同意いただいたものとして取り扱わせていただきます。

【お問い合わせ先】

洛和会音羽リハビリテーション病院 薬剤部

担当者名：多胡和樹 電話番号：075-581-6221（代表）